

令和7年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
臨地実習Ⅱ	実習	山岸 統子・山本 雅美・谷口 誠典・ 荒木 渚	
時間数（単位数）	授業回数	年次	開講時期
45 時間（1 単位）	回	2 年次	後期
授業の目的・概要			
①視覚障害者施設におけるロービジョンケアの役割を理解するとともに、視覚障害者の安全面に配慮した声掛けや適切な誘導を実践する。 ②特別支援学校を見学し、視覚障害教育の状況を観察し、医療と教育の連携の必要性および視能訓練士の役割を理解する。 ③病院実習では、患者様に対する思いやりある態度を習得し、医療倫理に基づく基本的マナーを実践する。 ④3歳児健康診査見学では、母子保健事業における乳幼児の健診の概要を理解するとともに、健診に従事する視能訓練士の役割を理解する。			
授業の到達目標			
1. 視覚障害者とのコミュニケーション及び適切な誘導法を実践することができる。 2. 視覚障がい者に対する医療、福祉、教育の連携を理解する。 3. 患者に対し安全に配慮し、年齢や状況に応じた対応とわかりやすい説明ができる。 4. 母子保健事業における3歳児健康診査の概要と視能訓練士の役割を理解する。			
授業計画			
回	内容		
	視覚障害者施設実習ガイダンス 実習事前評価		
	視覚障害者施設実習		
	視覚障害者施設実習 振り返り		
	病院 眼科実習ガイダンス 実習事前評価		
	病院 眼科実習		
	病院 眼科実習 振り返り		
	3歳児健康診査見学実習 実習事前評価		
	3歳児健康診査見学実習		
	3歳児健康診査見学実習 振り返り		
	特別支援学校見学実習 実習事前評価		
	特別支援学校見学実習		
	特別支援学校見学実習 振り返り		
視覚障害者施設実習	3日×6時間		
病院眼科実習	2日×7時間		
3歳児健康診査見学実習	1日×3時間		
特別支援学校見学実習	1日×7時間	合計 42時間（休憩時間を除く）	自己学習 3時間 総合計 45時間
成績の評価方法と基準			
種別	割合	評価基準・その他備考	
筆記試験			
レポート・課題			
小テスト			
平常点			
その他	100%	実習評価項目により評価します。（ガイダンスで説明する）	
自由記載			
教科書			
書名	著者・編集者名	出版社名	
なし			
自由記載			
参考文献			
書名	著者・編集者名	出版社名	
なし			
自由記載			
備考			